

改善計画書

施設名 桔梗が丘保育園

(担当者 植松ゆかり)

(作成年月日 平成 30年 12月 12日)

改 善 事 項 等								施設コメント
施設として続けること(点)	1	法人の経営理念・保育理念を明文化し、保護者・職員への周知も徹底し、理念を常に意識できるようにし実施している。						
	2	保育の質の向上に向けた取り組みを行っている。保護者の意見(アンケート)から課題を話し合い、改善に向け取り組みを行っている。職員研修も計画的に行っている。						
	3	働きやすい職場作りのために組織的に取り組みを行っている。保育事務の効率化を図る為、保育ソフトの導入をし、残業0時間・有給休暇100%をめざしている。						
	4	子どもの最善の利益となるよう関わり、保護者が安心して預けられる福祉施設であるよう取り組み、PDCAサイクルの中、改善に向けて迅速な対応をしている。						
	5	延長保育・一時預かり保育・なかよし広場と地域ニーズに合わせ、地域との関わりを図ろうとし、福祉施設として役割を果たしている。						
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報・手順等)	担当
すべて実施済み	1	保育の一日の流れ、標準的な実施方法に基づいてマニュアルを作成する。	いろいろな場面の実施方法を明確に明文化し、マニュアルを作成することで、保育の統一化を図る。	6ヶ月	2019年3月	2019年9月	基本的な一日の流れ等、年齢別にマニュアルを作成(配慮や視点等)し、定期的に見直し・確認し合えるようにする。	副主任・乳児主任 幼児主任
	2	法令等を正しく理解するため取り組みを行う。	職員がいつでも確認できるファイルを作成し理解できるようにする。	6ヶ月	2019年3月	2019年9月	コンプライアンスに向けた法令等をファイルし、職員がいつでも閲覧できるようにする。	園長・副園長
	3	研修や会議等の伝達をしっかりとできる仕組みを作る。	保育士間が連携をとり、伝達し合える仕組みをつくる。	1年	2019年4月	2020年3月	復命書の書式の検討をし、わかりやすく伝達しやすくする。年齢別に伝達の責任者をつくる。	副園長・副主任
	4	実習生の研修や育成に関する基本姿勢や数値目標を事業計画に明記する	積極的に実習生を受け入れ、学校や地域へもアピールしていく。	1年	2019年4月	2020年3月	学校と調整し受け入れ、数値目標をたて質の高い保育実習期間となるようにしていく。	園長・副園長
	5	退園・卒園後も子どもや保護者が相談できる体制を整えていく	退園・卒園後も相談が出来る体制があること伝える	6ヶ月	2019年3月	2020年9月	園内に相談窓口・相談責任者を決め、誰もが相談しやすい体制作りをしていることを広報で出していく。	園長・家庭支援 コーディネーター
工夫を凝らした取り組み	1	中・長期計画を策定し、園としての事業計画を明確にする。	環境整備・人材確保・育成計画を盛り込んで策定し、職員の確保を図る。	1年	2019年4月	2020年3月	改善点・取り組み等から中・長期計画を策定する。数値目標を入れ具体的に文章化する。決定事項を職員・保護者等に周知していく。	園長・副園長
	2	地域の方々との交流を広げるための取り組みを行う。	地域の方々との交流機会を増やしていく。	1年	2019年4月	2020年3月	市民センターと連携を取り、地域の方に野菜の育て方を教えてもらう。園行事等へ地域の方々の参加呼びかけをしていく。	園長・副園長
	3	子育て経験者(高齢者など)と職員との積極的な交流を行う	地域の催し、園行事等での交流機会を増やしていく	1年	2019年4月	2020年3月	地域の催し(高齢者サークル・子育てイベント等)に職員が積極的に参加する。園行事等へ地域の方々の参加呼びかけをしていく	園長・副園長
	4	災害時の子どもの安全確保の為、地域を巻き込んだ訓練を行っている。	地域の方にも協力してもらい、防災意識を高める。	1年	2019年4月	2020年3月	小学校や自治会との連携を取り、いろんな災害を想定し、避難訓練を実施していく。	園長・副園長
	5	地域の環境保護に貢献していく。	子どもに環境保護や美化意識を芽生えさせる取り組みを行う。	1年	2019年4月	2020年3月	ゴミの分別を知らせたり、地域の(公園)のゴミ拾い等を行い、美化に努める。	副主任・幼児担任
未実施の取り組み	1							
	2							
	3							
	4							
	5							